

令和4年度 公益財団法人 旭川市スポーツ協会表彰受賞者

スポーツ功労賞

則 末 芳 成 (旭川レスリング協会)	太 田 英 司 (旭川地区サッカー協会)
梶 村 天 臣 (旭川銃剣道連盟)	高 瀬 善 朗 (旭川卓球協会)
岩 崎 敏 男 (旭川テニス協会)	宇 野 則 武 (旭川市ラジオ体操連盟)
小 林 輝 幸 (旭川市スポーツ少年団)	齊 藤 登世彦 (旭川市スポーツ協会)
長 野 昭 彦 (旭川市スポーツ協会)	横 山 直 史 (旭川市スポーツ協会)

スポーツ功績賞

菊 地 興 国 (旭川レスリング協会)	田 上 三 義 (旭川弓道会)
溝 渕 剛 (旭川剣道連盟)	遠 藤 祥 悦 (旭川地区サッカー協会)
山 岸 健 人 (旭川地区サッカー協会)	小宮谷 定 男 (旭川スキー連盟)
小田桐 祥 之 (旭川卓球協会)	麻 下 しおり (旭川テニス協会)
小 林 等 (旭川軟式野球連盟)	石 突 伸 夫 (旭川軟式野球連盟)
及 川 勝 也 (旭川地区バスケットボール協会)	工 藤 亘 (旭川地区バスケットボール協会)
田 中 聡 (旭川地区バスケットボール協会)	飛弾野 文 彦 (旭川地区バスケットボール協会)
松 本 秀 樹 (旭川バレーボール協会)	辻 内 輝 美 (旭川市ラジオ体操連盟)
藤 田 孝 之 (道北陸上競技協会)	森 田 直 文 (道北陸上競技協会)

スポーツ貢献賞

小 谷 克 彦 (旭川地区サッカー協会)	渡 部 学 (旭川地区サッカー協会)
熊 木 武 彦 (旭川銃剣道連盟)	角 明 樹 (旭川卓球協会)
小 林 弘 幸 (道北陸上競技協会)	澁 谷 淳 (道北陸上競技協会)

ベストプレイヤー賞

長谷部 なあさ (旭川レスリング協会)	岩 渕 将 也 (旭川銃剣道連盟)
今 村 心 温 (旭川スキー連盟)	金 津 美 雪 (旭川スキー連盟)
佐 藤 まりん (旭川スキー連盟)	野 口 実央梨 (旭川スキー連盟)
北海道選抜A (旭川銃剣道連盟)	北海道コンサドーレ旭川U-15 (旭川地区サッカー協会)

スポーツ大賞

石 崎 琴 美 (ロコ・ソラーレ)	鈴 木 夕 湖 (ロコ・ソラーレ)
-------------------	-------------------

スポーツ栄誉賞

安 藤 麻 (旭川スキー連盟)	石 田 正 子 (旭川スキー連盟)
勢 藤 優 花 (旭川スキー連盟)	高 梨 沙 羅 (旭川スキー連盟)
竹 内 智 香 (旭川スキー連盟)	藤 田 佑 平 (旭川スキー連盟)

スポーツ特別賞

北 口 榛 花 (道北陸上競技協会)

スポーツ協会会長賞

北 口 榛 花 (道北陸上競技協会)

スポーツ功労賞

	<p>のり すえ よし なり 則 末 芳 成 (旭川レスリング協会)</p>	<p>約50年の長きに渡って旭川レスリング協会の役職を歴任。その間、高校総体や国体など全国規模のレスリング大会を誘致するとともに、協会内では少年組織の設立や高校のレスリング部復活にも尽力した。平成27年からは日本女子チームの旭川合宿誘致に努め、オリンピック事前合宿を成功させるなど、当協会の発展に大きく寄与されている。</p>
	<p>おお た えい じ 太 田 英 司 (旭川地区サッカー協会)</p>	<p>永年にわたり、旭川地区サッカー協会の会長として組織の円滑な運営やサッカーの普及のため、多大な尽力をされた。特に東光スポーツ公園球技場をはじめとする環境の整備やスポーツを通じた国際交流の推進、フットサルリーグの誘致、競技場芝のメンテナンス作業等のボランティア活動の推進など、様々な活動に積極的に取り組まれている。</p>
	<p>かば むら たか おみ 椀 村 天 臣 (旭川銃剣道連盟)</p>	<p>平成17年から令和3年まで、旭川銃剣道連盟の会長として銃剣道の普及発展や人材育成に尽力した。銃剣道を通じて心身を磨き、誠実さや礼節を重んじる心を育てる方針のもと、幅広い世代への普及や人材育成、競技人口の向上に寄与した。現在に至るまで、全国大会で活躍する数多くの選手が存在し、旭川における銃剣道の発展は同氏の功労によるところが非常に大きい。</p>
	<p>たか せ よし あき 高 瀬 善 朗 (旭川卓球協会)</p>	<p>平成23年から旭川卓球協会副会長を2年間、以降会長を務められている。その間、全国大会や全道大会を数多く開催し、競技力の向上及び協会の発展に大きく貢献された。更には、北海道卓球連盟の副会長を平成25年から8年間務められ、北海道における卓球競技の発展にも貢献された。このような多くの実績は高く評価されるものである。</p>
	<p>いわ さき とし お 岩 崎 敏 男 (旭川テニス協会)</p>	<p>平成6年度より旭川テニス協会の常務理事等として、また平成23年度より副会長として現在にわたり当協会の運営・発展のため尽力された功績は多大である。</p>
	<p>う の のり たけ 宇 野 則 武 (旭川市ラジオ体操連盟)</p>	<p>平成24年から現在にいたるまで11年間、旭川市ラジオ体操連盟の副会長として連盟の充実・発展に努められ、旭川市ラジオ体操連盟の振興に大きく寄与された。</p>
	<p>こ ばやし てる ゆき 小 林 輝 幸 (旭川市スポーツ少年団)</p>	<p>平成15年から19年間にわたり旭川市スポーツ少年団の本部長などの要職を歴任し、スポーツ少年団の理念のもと、スポーツを通じた青少年の健全育成に寄与され、組織基盤の拡充、各種事業の充実・発展に多大な貢献をされた。また、本部創設50周年記念事業をはじめ、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会や日独同時交流において、ドイツスポーツユースの受け入れ事業を成功に導くなど、現在の少年団本部の礎を築かれた功績は誠に大である。</p>

スポーツ功労賞

	<p>さいとうとよひこ 齊藤登世彦 (旭川市スポーツ協会)</p>	<p>平成15年から令和4年6月まで19年間、旭川市スポーツ協会の理事・評議員として協会の充実・発展に努められるとともに、旭川市のスポーツ振興に大きく寄与された。</p>
	<p>ながのあきひこ 長野昭彦 (旭川市スポーツ協会)</p>	<p>平成21年から令和4年6月まで14年間、旭川市スポーツ協会の理事・監事として協会の充実・発展に努められるとともに、旭川市のスポーツ振興に大きく寄与された。</p>
	<p>よこやまなおふみ 横山直史 (旭川市スポーツ協会)</p>	<p>平成19年から令和4年6月まで13年間、旭川市スポーツ協会の評議員・監事として協会の充実・発展に努められるとともに、旭川市のスポーツ振興に大きく寄与された。</p>

スポーツ功績賞

	<p>きくちおきくに 菊地興国 (旭川レスリング協会)</p>	<p>長年、道内高等学校の教諭としてレスリング部の監督に従事された。旭川に赴任されて以降は、旭川レスリング協会の役員を歴任するなど、当協会きっての実務派として常任理事や理事長の要職を30年以上にわたって務められ、その間、執行部をまとめ会務を推進した。また、女子日本チーム旭川合宿や旭川開催の大会においては大会委員長を務め、更にはキッズ選手の指導を現在まで続けられ普及にも尽力するなど旭川市におけるレスリングの競技力向上にも寄与し、当協会の発展に多大な功績があった。</p>
	<p>たのうえみつよし 田上三義 (旭川弓道会)</p>	<p>旭川弓道会の理事及び総務理事として14年間にわたり会員の全道・全国レベルの大会への参加等に係る業務の遂行に努めるとともに良識ある判断力を活かし、会の円滑な運営に大きく寄与している。所属団体のほか上部団体の役員としても尽力している。</p>
	<p>みぞぶちつよし 溝渕剛 (旭川剣道連盟)</p>	<p>昭和58年より近文剣道少年団、平成3年より陵雲道場、平成15年より旭川剣神会において少年指導に携わり、多くの少年剣士の育成に尽力してきた。また、旭川剣道連盟の事務局長や副理事長、理事長などの要職に就き、連盟の中心となって大会などの事業に携わるとともに、事務局の後進の育成にも尽力してきた。</p>
	<p>えんどうしょういち 遠藤祥悦 (旭川地区サッカー協会)</p>	<p>永年にわたり、高校年代の選手の指導に携わった。2種事業委員会委員長やJFAユースディレクターを務め、大会運営や競技技術の伝達など旭川のサッカー発展のために尽力された。平成23年からは、キッズ年代の指導に力を入れ、多彩な活動とともにサッカー普及の中心となって活躍している。現在の旭川地区サッカーの発展は、同氏の功績によるところが非常に大きい。</p>

スポーツ功績賞

	<p>やま ぎし たけ と 山 岸 健 人 (旭川地区サッカー協会)</p>	<p>永年にわたり、中学生年代の選手の指導や大会運営に携わり、旭川地区選手の技術向上に努められた。平成21年には指導するチームが北海道中学校サッカー大会で優勝した全国大会に出場した。また、平成16年より、旭川地区サッカー協会の理事長・事務局長として組織の円滑な運営や普及のため、多大なる尽力をされている。また、北海道サッカー協会の理事としても様々な活動に取り組まれている。旭川地区サッカー協会の発展は、同氏の功績によるところが非常に大である。</p>
	<p>こ み や さだ お 小宮谷 定 男 (旭川スキー連盟)</p>	<p>学生時代から長くアルペンスキーに勤しんできた経験を活かし、クラブチーム「旭川スノーキングクラブ」の代表として活動する傍ら、旭川スキー連盟が主催・主管する各種大会の競技役員として大会運営に貢献した。特に、平成11年のW杯旭川大会においては、掲示計算係長という要職を務めあげ、大会成功の原動力となるなど約50年間にわたり、旭川スキー連盟の主要役員として活躍されている。</p>
	<p>お だ ぎ り よ し ゆ き 小田桐 祥 之 (旭川卓球協会)</p>	<p>中学校教諭として中学生の技術指導や競技人口増加の取組に貢献された。平成10年には卓球協会理事、平成25年から現在まで副理事長として協会の運営に努められている。また、旭川市のスポーツ推進委員としても卓球競技の振興や発展に貢献されている。</p>
	<p>あ さ し た 麻 下 しおり (旭川テニス協会)</p>	<p>平成16年より現在まで、旭川テニス協会の理事及び常務理事として、協会の運営及び発展のために尽力された功績は多大である。</p>
	<p>い し づ き の ぶ お 石 突 伸 夫 (旭川軟式野球連盟)</p>	<p>長きにわたり、審判員として旭川軟式野球連盟に貢献された。審判活動では、豊富な経験を基に若手審判員の育成に携わった。平成20年には旭川軟式野球連盟の理事に就任され、連盟の運営や組織の発展に尽力され、その功績は多大である。</p>
	<p>こ ば や し ひ と し 小 林 等 (旭川軟式野球連盟)</p>	<p>長きにわたり、審判員として旭川軟式野球連盟に貢献された。審判活動では、豊富な経験を基に若手審判員の育成に携わった。平成22年から令和3年まで旭川軟式野球連盟の理事として、軟式野球選手として活躍した経験を活かして選手目線で連盟の改革に取り組み、その功績は多大である。</p>
	<p>お い か わ か つ や 及 川 勝 也 (旭川地区バスケットボール協会)</p>	<p>長年にわたり旭川地区バスケットボール協会の役員を務め、組織の円滑な運営や各種事業の成功、発展に尽力された。旭川地区バスケットボール協会U12部会では、部会長として組織の中心的な役割を担っている。また、大学生チームのコーチを担うなど、幅広い世代でバスケットボールの強化・発展に寄与されている。</p>

スポーツ功績賞

	<p>く どう わたる 工 藤 巨 (旭川地区バスケットボール協会)</p>	<p>長きにわたり、中学生の指導に情熱を注ぎ、バスケットボール競技の普及・発展に多大な貢献をされ、全道大会で活躍する選手を多く排出するなど、丁寧な技術指導の手腕は高く評価されている。現在、旭川地区バスケットボール協会のU15部会の部会長を務めており、充実した活動ができる協会の基盤づくりに組織の中心となって尽力された功績は極めて大きい。</p>
	<p>た なか さとし 田 中 聡 (旭川地区バスケットボール協会)</p>	<p>旭川市のミニバスケットボールチームの立ち上げに関わり、礎を築くところから長きにわたってその普及・発展に尽力された。指導者として多くの優秀なプレーヤーを育て上げた。協会の役員としても広報や強化、副理事長など40年近く様々な役職を歴任し、組織の拡大や充実に寄与されている。</p>
	<p>ひだの ふみ ひこ 飛弾野 文 彦 (旭川地区バスケットボール協会)</p>	<p>長きにわたり、中学生の指導に情熱を注ぎ、バスケットボール競技の普及・発展に多大な貢献をされた。また、部活動の顧問だけでなく、旭川選抜のヘッドコーチを務め、全道・全国規模で活躍する選手を多く排出するなど、丁寧な技術指導の手腕は高く評価されている。旭川地区バスケットボール協会のU15部会における大会運営の基盤を作った功績は大である。</p>
	<p>まつ もと ひで き 松 本 秀 樹 (旭川バレーボール協会)</p>	<p>高等学校教諭として長く高校生年代のバレーボールの技術指導に努められた。また、20年間旭川バレーボール協会の理事長として、また、高等学校体育連盟の専門委員として旭川バレーボール協会現体制の礎を築かれた。協会の運営及び発展のために尽力された功績は多大である。</p>
	<p>つじ うち てる み 辻 内 輝 美 (旭川市ラジオ体操連盟)</p>	<p>平成16年からラジオ体操に参加し、平成23年からは緑が丘南地区の理事に就任、平成30年から代表理事として地域のラジオ体操の指導・普及を担っており、連盟の幹部として今後も活躍が期待されている。</p>
	<p>ふじ た たか ゆき 藤 田 孝 之 (道北陸上競技協会)</p>	<p>長年にわたり、中学校の陸上部顧問として活躍し、選手を全道・全国大会に出場させるなど、多くの選手の育成指導に情熱を注いだ。道北陸上競技協会では、22年間理事を務め、主に記録・情報委員長としてHPのシステム構築やリザルト処理等、円滑な大会運営に大きく寄与しており、組織の活性化と選手の育成強化に尽力し、今後も大いに期待されている。</p>
	<p>もり た なお ふみ 森 田 直 文 (道北陸上競技協会)</p>	<p>長年にわたり、高等学校の陸上部顧問として活躍し、選手を全道・全国大会に出場させるなど、多くの選手の育成指導に情熱を注いだ。道北陸上競技協会では13年間理事を務め、組織の運営にも携わり道北陸上競技協会の組織の活性化と選手強化に大いに貢献しており、関係者の人望・期待は大きなものがある。</p>

スポーツ貢献賞

	<p>こ たに かつ ひこ 小 谷 克 彦 (旭川地区サッカー協会)</p>	<p>永年にわたり大学年代の指導者として、旭川のサッカー普及に大いに貢献された。また、平成23年からはキッズ年代の指導に力を入れ、多彩な活動とともにサッカー普及の中心となって活躍されている。旭川地区サッカー協会の発展は同氏の功績によるところが大きい。</p>
	<p>わた べ まなぶ 渡 部 学 (旭川地区サッカー協会)</p>	<p>永年にわたり少年団の指導や運営に携わり、旭川のサッカー普及に大いに貢献された。また、審判委員会において旭川地区審判委員長などを務め、大会やイベントの運営がスムーズに進むよう尽力されサッカー普及の中心となって活躍されている。旭川地区サッカー協会の発展は同氏の功績によるところが大きい。</p>
	<p>くま き たけ ひこ 熊 木 武 彦 (旭川銃剣道連盟)</p>	<p>平成20年から旭川自衛隊銃剣道訓練隊の指導に携わり、銃剣道の普及・発展に努めた。現在も、指導者として全国で活躍する選手の育成に大きな実績を上げている。特に高い力量と愛情ある指導は選手から厚い信望があり、今後の活躍が大いに囑望されている。</p>
	<p>かど 角 はる き 角 明 樹 (旭川卓球協会)</p>	<p>永年にわたり、中学生の指導や大会運営に従事された。平成27年より旭川卓球協会の理事、中体連旭川地区卓球競技の専門委員長として、旭川地区の中学生の合同練習会を企画するなど、卓球の技術向上や振興に大いに貢献されている。</p>
	<p>こ ばやし ひろ ゆき 小 林 弘 幸 (道北陸上競技協会)</p>	<p>長きにわたり、陸上競技公認審判員及び指導者としての豊富な経験を活かして、競技の円滑・適正な運営に努めた。また、12年間少年団や中学校の外部コーチとして選手の育成に尽力した。特に、跳躍選手や長距離選手の指導に熱心に取り組み、全道や全国で活躍する選手を排出している。昨年度は、駅伝チームの育成に力を注ぎ、全道中学駅伝では3位入賞を果たした。理論に基づいた丁寧な指導は、選手はもとより保護者からも信頼が厚く、関係者から高く評価されており今後の活躍が大いに囑望されている。</p>
	<p>しぶ や 谷 じゅん 澁 谷 淳 (道北陸上競技協会)</p>	<p>長きにわたり、陸上競技公認審判員及び指導者として陸上競技の普及・発展に努めた。また、指導者としては赴任した小学校で陸上少年団を立ち上げ選手の育成に尽力し全道で活躍する選手を排出している。特に、オールラウンドのコーチング力と愛情ある指導は、選手はもとより保護者からも信頼が厚く、関係者から高く評価されており今後の活躍が大いに囑望されている。</p>

ベストプレイヤー賞

	<p>は せ べ 長谷部 なあさ (旭川レスリング協会)</p>	<p>JOCジュニアオリンピックカップ 令和4年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会 小学5・6年の33kg級 第2位</p>
	<p>い わ ぶ ち ま さ や 岩 渚 将 也 (旭川銃剣道連盟)</p>	<p>令和4年度銃剣道全日本少年少女武道錬成大会 個人試合中学1年生 第1位 団体試合中学生 第2位</p>
	<p>い ま む ら し お ん 今 村 心 温 (旭川スキー連盟)</p>	<p>第34回全国高等学校選抜スキー大会 男子大回転 第2位</p>
	<p>か な つ み ゆ 金 津 美 雪 (旭川スキー連盟)</p>	<p>第59回全国中学校スキー大会 女子3km×4リレー 第3位</p>
	<p>さ と う ま り ん 佐 藤 まりん (旭川スキー連盟)</p>	<p>第71回全国高等学校スキー大会 第3位 女子回転 第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会 第2位 少年女子</p>
	<p>の ぐ ち み お り 野 口 実央梨 (旭川スキー連盟)</p>	<p>第34回全国高等学校選抜スキー大会 女子回転 第2位</p>
	<p>北海道選抜A (旭川銃剣道連盟) 第66回全日本銃剣道優勝大会 女子の部 優 勝 おおの ひろみ もり ことは 大野 裕美 森 音葉</p>	

ベストプレイヤー賞



北海道コンサドーレ旭川U-15

(旭川地区サッカー協会)

JFA第27回全日本U-15フットサル選手権大会 **優 勝**

坂本	勘汰	倉田	楠楽
菅谷	脩人	清原	龍聖
佐藤	絆里	加藤	優之介
村井	悠真	大西	愛輝
吉田	翔	峯村	悠太
斉藤	尽	上堀	太聖
三戸	颯将	田村	佑太
横山	颯大	中田	悠惺

スポーツ大賞

	<p>いし ざき こと み 石 崎 琴 美 (ロコ・ソラーレ)</p>	<p>2022北京冬季オリンピック 女子カーリング</p>	<p>銀メダル</p>
	<p>すず き ゆう み 鈴 木 夕 湖 (ロコ・ソラーレ)</p>	<p>2022北京冬季オリンピック 女子カーリング</p>	<p>銀メダル</p>

スポーツ栄誉賞

	<p>あん どう あさ 安 藤 麻 (旭川スキー連盟)</p>	<p>2022北京冬季オリンピック 女子アルペンスキー競技出場</p>
	<p>いし だ まさ こ 石 田 正 子 (旭川スキー連盟)</p>	<p>2022北京冬季オリンピック 女子クロスカントリースキー競技出場</p>

スポーツ栄誉賞

	せとう ゆうか 勢 藤 優 花 (旭川スキー連盟)	2022北京冬季オリンピック 女子スキージャンプ競技出場
	たかなし さら 高 梨 沙 羅 (旭川スキー連盟)	2022北京冬季オリンピック 女子スキージャンプ競技出場
	たけうち ともか 竹 内 智 香 (旭川スキー連盟)	2022北京冬季オリンピック 女子スノーボードパラレル競技出場
	ふじた ゆうへい 藤 田 佑 平 (旭川スキー連盟)	2022北京冬季パラリンピック クロスカン트리スキー競技ガイドランナーとして出場

スポーツ特別賞

	きた ぐちはるか 北 口 榛 花 (道北陸上競技協会)	第18回世界陸上選手権大会 女子やり投げ 銅メダル
---	-----------------------------------	--

スポーツ協会会長賞

	きた ぐちはるか 北 口 榛 花 (道北陸上競技協会)	第18回世界陸上選手権大会 女子やり投げ 銅メダル 日本の女子では、オリンピックを含めた世界大会において フィールド種目で初めて表彰台に立つ。
---	-----------------------------------	--